

(同一の設問を使って評価する施策)

市民生活実感調査の  
設問の変更(案)

資料4

整理番号	施策番号	施策	所管局 (共管局)	平成16年度市民生活実感調査設問	平成17年度市民生活実感調査設問 案
1 (Q.10)	1122	高齢者や障害のあるひとが積極的に社会参加できる機会の提供	保健福祉局	高齢者や障害のあるひとが社会参加できる機会が十分ある。	高齢者や障害のあるひとが社会参加できる機会が十分ある。 1122のまま
	2335	高齢者や障害のあるひとへの高度情報化による支援		情報通信技術は高齢者や障害のあるひとの社会参加に役立っている。	
2 (Q.14)	1132	子どもたちの社会性を高める教育の推進	教育委員会	ボランティア活動などで、子どもの社会性が高まっている。	公共心の育成や奉仕・体験活動など学校・家庭・地域が協力して子どもの社会性を高める教育に取り組んでいる。
	2336	情報教育の充実		子どもたちに対して、時代に合った情報教育ができています。	
3 (Q.26)	1231	市民ひとりひとりの健康の増進	保健福祉局	健康づくりに取り組む人が増えている。	正しい情報を基に、健康づくりに取り組む人が増えている。
	1236	保健医療施策の計画的な推進		日常生活の中で色々な機会を通じて健康に関する正しい情報が手に入る。	

(同一の設問を使って評価する施策)

市民生活実感調査の  
設問の変更(案)

資料4

整理番号	施策番号	施策	所管局(共管局)	平成16年度市民生活実感調査設問	平成17年度市民生活実感調査設問案
4 (Q.43)	1345	歩くまちをつくる新しい交通政策の推進	都市計画局	環境問題や道路事情のことを考えて自家用車の利用を控える人が増えた。	公共交通機関を利用する人が増えている。
	2324	新しい交通政策の確立		パークアンドライドなど新しい交通政策は十分に展開されている。	
5 (Q.48)	2121	文化の創造・発信に向けた総合的な取組の推進	文化市民局	京都から文化・芸術が創造・発信されている。	京都では文化・芸術活動が盛んである。
	2123	多彩な芸術文化交流の推進		様々な国、ジャンルの芸術に触れ親しむことができる。	
6 (Q.54)	2131	多彩な国際交流の推進	総務局	留学生交流など、市民レベルで国際交流が盛んである。	京都では市民レベルでの様々な国際交流が盛んである。
	2132	京都の特性を生かした国際協力の推進		歴史、文化、環境問題などに関連した京都らしい国際協力が充実している。	
7 (Q.56)	2141	多彩な学習機会の確保・提供	教育委員会	伝統文化や環境学習など京都ならではの様々な学習機会に恵まれている。	大学や神社仏閣、博物館など京都ならではの様々な学習機会に恵まれている。
	2143	新たな学習支援のしくみづくり		カルチャーセンターに通ったり習い事をするなど、自分に合った学習が自由に選べる。	

(同一の設問を使って評価する施策)

市民生活実感調査の  
設問の変更(案)

資料4

整理番号	施策番号	施策	所管局 (共管局)	平成16年度市民生活実感調査設問	平成17年度市民生活実感調査設問 案
8 (Q.59)	2211	京都独自の新たな産業関連都市の構築	産業観光局 (総合企画局)	京都の特色を生かした産業活動が活発に行われている。	京都の特色を生かした産業活動が活発に行われている。
	2332	デジタルアーカイブの推進		デジタル化により美術品や歴史的資料が文化や産業に活かされている。	
9 (Q.60)	2212	活力ある産業活動への支援	産業観光局	中小企業が頑張れる支援がある。	京都はものづくりが活発に行われている。
	2333	情報基盤を活用した企業活動の支援		企業のIT化は十分進んでいる。	
10 (Q.64)	2222	観光情報の受発信と観光客誘致の強化	産業観光局	京都は観光客を呼ぶ宣伝がうまい。	京都は様々な方法で観光客をうまく呼んでいる。
	2334	観光における高度情報化の推進		市内の観光情報がインターネットに掲載されているので、便利である。	
11 (Q.67)	2225	観光客を温かくもてなすしくみづくり	産業観光局	京都は観光客への案内やサービスがしっかりしている。	京都は観光客を温かくもてなすまちである。
	2226	京都をあげての観光振興の推進		京都市民は、皆で協力して観光客を温かく迎えている。	

(同一の設問を使って評価する施策)

### 市民生活実感調査の 設問の変更(案)

資料4

整理 番号	施策 番号	施策	所管局 (共管局)	平成16年度市民生活実感調査設問	平成17年度市民生活実感調査設問 案
12 (Q.78)	2321	都市内の交通網の整備	建設局 (都市計画局)	道路の整備や立体交差化などにより、渋滞 が少なくなってきた。	市内の道路は安全・快適である
	1344	歩くまちにふさわしい道路網の整備		まちなかの道路は歩いたり自転車に乗るの に快適である。	

整理番号	施策番号	施策	所管局(共管局)	平成16年度市民生活実感調査設問	平成17年度市民生活実感調査設問案	理由
13 (Q.17)	1135	ゆとりと潤いのある学習環境づくり	教育委員会	最近の学校の学習環境はゆとりを感じる。	<b>最近の学校は施設や設備が充実している。</b>	質問の趣旨がわかりやすいようにしたため
14 (Q.65)	2223	海外からの観光客誘致の強化	産業観光局	京都は海外からの観光客にとって訪れやすい都市である。	<b>京都は海外からの観光客にとって魅力的な都市である。</b>	質問の趣旨がわかりやすいようにしたため
15 (Q.69)	2232	産学公の連携の推進	産業観光局	大学や研究所の人材・研究成果は産業活動に役立っている。	<b>大学の人材・研究成果は産業活動に役立っている。</b>	質問の趣旨がわかりやすいようにしたため
16 (Q.35)	1321	京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり	消防局	建物の耐震対策や防火水槽の設置などにより、まち全体の防災機能は高い。	<b>建物の耐震対策や防火水槽の設置などにより、まち全体の防災機能は高くなってきている。</b>	防災関連施策は、現状の改善を積み重ねてより安全な環境作りを目指すものであり、アウトカムのレベルを現実の施策の状態に合わせたため
17 (Q.36)	1322	災害から身を守る知恵や力をつける災害に強いひとづくり	消防局	防災情報、防災訓練などによって、災害から身を守る知識が備わっている。	<b>防災情報、防災訓練などによって、災害から身を守る知識が備わってきた。</b>	
18 (Q.37)	1323	市民のくらしと豊かな文化・歴史の蓄積を守る災害に強い組織づくり	消防局	地域の自主防災機能があるので、住民同士協力しあって地震などの災害から地域を守ることができる。	<b>地域の自主防災機能があり、災害から身を守るために、住民同士協力しあえるようになってきている。</b>	